臨時閣議

界 末 鈴 人行養 治代寒本橋 人轉編 廢政 村本 人剛印 地香一冊町副公東市連大 社報日洲編 社會式棒所行養

報告書の不當を反駁 勸告案表決には斷乎反對投票

帝國政府の最後態度

に對抗するため向條第五項による陳述書を作成提出し、以て報告書の置つ必然性を帝國政府より中外に宣明すべし所以は全く聯盟側の極東の情勢に對する認識不足に基くものなる旨子餘年に亘りて世界平和維持増進に協力し来れる國際聯盟と訣別するの機會なる。

而せしめ、日支紛争並びに國際聯盟に對する帝國の所信を披瀝せしめ、且つ 紛争に對し第十五條の適用を全般的に留保し来たが、来るべき總會に漂しては有留保を撤回し、帝國

諸原則適用の勸奬と 委員會の權限等規定 報告書中の勧告案内容

(イ)規約第十條及び不職條約正文、九國條約中、されつてゐるが、全次は三章よりなり、各華が更に各部に分れ主要旨左の湯 支那の領土保全に属する

斷乎最後處置

委員として九國條約調印國と十九國委員中の 項の他の諸原則の適用を動きて(二)日支間の交洗をは光づ第一日本軍の滿鐵附屬地への撤退を取扱と

聯盟加盟の總ての國は滿洲國を承認せず、且つ交渉

に無關係の論文

我代表部の報告草案解釋

わが外務當局の起草終る

の要心を確認

『東京十三二号』 福密院の表達院 ・ 「東京十三二号」 福密院の表達院 「新京電話」南京政府に実験総部 の製成さ補充に努めてあるが、経 の製成さ補充に努めてあるが、経 の製成さ補充に努めてあるが、経 の製成さ補充に努めてあるが、経 選舉法改正案 樞府審查委員會

影楽画策の根幹を闡明する重 回答書の骨子

北支那を狙ふ蔣

執行委員會愈よ北進

けりをつける途を選ぶことなった機様に回答を書に野する取扱のによりかく明らかであり

四日午前八時三十分大連港はるびん丸はるび

聯盟脫退決議案 政府の處置に信頼すべしとて

民政黨は反對意見 松岡代表の

十九殿委員會は和協失版さ

起草準備開始

東東に一千三十五回! 一在滿一年有半、滿洲事變

満洲學會を母體として

學究統一機關設立

では、 ・ では、 、 では、 、

紀伊半島に

大連神社月次祭

候斜訳に現れた研究第に面の地境運動について権

声報

北西の風(所)一時雲

経済的

も可有之と存候間校に満て紙上を以換難有奉深謝候混雑中尊名御伺洩れ拘遠路御會葬の築を辱ふし御芳情の拘遠路御會事の第を辱ふし御芳情の

成 友 捨正眞

一前十一時

犯人を貰ひ下

機關誌で研究を發表

間島の鮮人各部落で

銃器を下附され

阿片密輸は 奉天で糸を引っ

と轉落

唐人お吉の正體

鮮人教師の行方

突如水戸署に

領を騒がした

無殘な死體ごなり發見

が出願の



さびもに市民を確がせた。 のため十四日本天脈大教師 のため十四日本天脈大教師



私設小賣市場

援耳に水で狼狽し

市で對策講究

線で怪漢狙撃

東京が日本刀を掘って現場に飛込を散を削り込織内に限支部人が一直整和會批引込織内に限支部人が一直整和會批引込織内に限支部人が

・ 出入副作用等無二日内限有効止組 ・ 製は重りミイタミコシケ不思義に ・ 別府 冰楽の 大好評 リン病、コシケ

植物場

建呈 作品

取賣仕引込入

の鍵・林戸職業別電話簿

天山紀郡の瀬戸が野松田歌本の選がにより書楽士 「歌社覧の欧分より旅歌歌家を練見し 歌社覧の欧分より旅歌歌家を練見し 歌社覧の欧分より旅歌歌家を練見し

頭痛・ノーシン・

來る十八日夜七時・協和會館 美子 獨唱 會

一般一個五十鏡 **保楽部員**

禁滿鐵社員俱樂部 滿洲 日

沙河口管內農家襲擊

東の理念五十個、品棚六十餘圏な 等取したうへ市役所前に立てかけ 等取したうへ市役所前に立てかけ が取りた。 このつれ自動車一帯を登んで戦略を にあった自動車一帯を登んで戦略を にあった自動車一帯を登んで戦略を にあった自動車一帯を登んで戦略を にあった自動車

音なき怪盗

また長春丸に忍込む

港船荒しの

後援

大学を受けてあるが 事になった 第2なった (職職) と (は 要見と 地に水上 の におご の 指数の で から は 要が は で の に がご の に がご の 指数の で から は で は で の に がご す こなった で まこなった で まこなった で まこなった で は で で い で で に い と に に い と に に い と に で い に い と に い と に に い と に に い と に に い と に い と に に い と に に い と に い と に に い と に に い と に に い と に に い と に に い と に い と に に い と に に い と に に い と に に い と に に い と に に い と に に い と に に い と に に い と に に い と に に い と に に い と に に い と 製の指数は全部織っておく意向でなほ同語では将来入港船舶の乗組 十三日曜名の接着 な 各地に手配れので大連響では収縄へ能に関り

愛郷塾頭の 實見檢學

「水戸十三十巻」受郷治頭の電機大郎及び同塾研究部長者の 作署に懐暇され殿秘郷に取識が一名の勢員は十二日午後突 の直訴未遂事件の護機闘のら

うるのではないかさも見らる

クラシックなサービスと江上戸の桃源洞は動菊

察團の誘致に

四洮鐵路で計畫準備

中川赤十字副社長

ビスを改善

無代進星

消養する歴紀は「量より質」を貴重とし継級 条件の改善は、即ち健康境道の唯一の鍵です

人生の機地であり、日々に漫潮たる英氣を

フエフエント氏曰~ 騰眠は 精神的 肉種的

生れかはり、朝に新鮮な生活に移りゆく」 の宿場である。吾人は睡眠により日に新しく

之に反し不聴は「生命の横を喰む恐るべき競

X生理學者は斯〈忠告す! **健康の基調は 安眠熟睡にあり**

之に反し不正なる姿勢者は

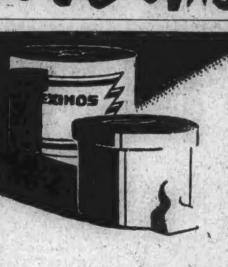
能を亢進

は新

「正しき姿勢は諸 X 经青季者







エキホスを塗布すれば、

手數を要せず、用法備便にして一回の塗布よく長時間効力を持續す。

「○○別人(·順五)

保溫作用によりて爽快の感を與ふ。濕布の如き不便と、

局所の血液循環を良好に

腫脹炎症を去り

店商衛兵長田武 倉標

疼痛を輕減し、

ロイマチス・神經痛・乳房炎・月經痛・齒痛・火傷・凍傷感冒・肺炎・肋膜炎・咽喉カタル・氣管支炎・扁桃腺炎

(可能物便郵酬三期)

虚

CURIOUS Shop

國

日。

(242)

荒知らぬ

三日間限

十四日

1

興珠の肌

大連港の再認識

将來ご地位を檢索せよ

を再禁止以来、特徴は「転観するさ左の妲し(指数は昭和 を再禁止以来、特徴は「転観するさ左の妲し(指数は昭和

鉱再禁後の

物價指數調查

所この種新都市の出現を見るに至るべく、漸州峡、市営局では人口十萬を日標に要展策を講とつ、

滿洲國人に新に 満鐵株の所有權

であるが、満洲事變後はこの楽徳 構造こさ、し、これに基いて理定 では、これに基いて理定 つたが、今後はこの定数の變更と 構るこさ、し、これに基いて理定 つたが、今後はこの定数の變更と であるが、満洲事變後はこの楽徳 開かれること、なるものと連想さ か 変形が、満洲事變後はこの楽徳 開かれること、なるものと連想さ か 変形が、一様ではこの定数の変更と によったが、一様ではこの定数の変更と のを数の変更と のを数の変更と

聯盟悲觀で 內地株一齊崩落

商船の特別運賃

大豆低落

鮮鐵に克つ

雑貨類にも適用の意氣込

市商會

赴京

露油販賣權擴張

髪に協定した松方氏が

潤滑油の輸入契約

前週中

醫学博士

滥谷創榮

腎臟· 血壓及婦人內科 肺尖· 肋膜及慢性錯病

呼吸器及消化器

ぐたたまで、 水生 がある にも同同同同 の同同同 をすり大れみせきかささじれごにき かん つ やらまさがだんじう はんご根がばりつ楽業事等入うんり ななり かればらいろうきひ 楽り

記念品御用達 金萃皿

株式の御販引は 大撞株式商品取引人 出田商店株式部 巣館

に共と罪光

十二三日

八日公

評判の

近く總會で定款改正

蓮紡六圓東新十六圓安

州外果實組合が

冷藏庫設置計畫

見坊常務理事等運動に來連

低落は僅かに六種のみ 奔騰の第一位は煉乳の十一割 合に底意識器な農財を示した 聯盟の險象で・

四日間継続の休舎明げ十つ、関領の不振で各品株で、即うの大連特が市場は、職場を表した。即ち大豆は銀貨をした。即ち大豆は銀貨を

特產一齊安

時局懸念で

砂票聢り

鮮銀の今期成績

近年に見ない良好ぶり

了真

康

組合が戦争来職家さしてゐる果實、第上果して可能なりや疑問とさるれが養後嚴な考究してゐたが、同たが、局合憲風・護については採れが養後嚴な考究してゐたが、同たが、局合憲風・護については採れが養後嚴な考究してゐる来ば、這般来こし、夫々認確な実むるところあつれが養後嚴な考究してゐる果族である。州、「神神武、敵工課及び農秘課を困難に陥ってゐる鬼族である。州

公設市場だより

丁二日迄日延べ

日

(刊日)

部審議を残し

報告書の全文を採擇

きのふの十九國委員會

の十九蔵委員會は控制代表との會見經過報告後、九蔵起草委員會が十一日までに世草を了へた四頭による報告患草案甲酰ドナニ日養】十九國委員會は午前十時四十五分開會番畿一時間四十五分にして午後家時三十分脱會したが 館蔵紫熊ドラモン大三日養】十九國委員會は午前十時四十五分開會番畿一時間四十五分にして午後家時三十分脱會したが・館蔵紫熊ドラモン大型ノールウエー代表ランゲ博士は去る土曜日完成せる起草委員會の観告書業を示して被談に入つた。「大型ノールウエー代表ランゲ博士は去る土曜日完成せる起草委員會の観告書業家を示して被談に入つた。「大型ノールウエー代表ランゲ博士は去る土曜日完成せる起草委員會の観告書業家を示して被談に入つた。「大型ノールウエー代表ランゲ博士は去る土曜日完成せる起草委員會の観告書業家と示して被談に入つた。 大郷十九戦委員會へ週附すべき旨を述い動するものなりこの返答を得たと述べ

熱河問題の審議開始

帝國政府の回答接受後

わが原則を無視

表するのみならず進んで信表都の引揚げ又は職態膨脹に装行く外ならと楽く決意してゐるるがジュネーが繁報所報の内容に動しては次の三駄に緩露反動な表明し新る観音家の提示さる、時は単に之な推繹して常識の 滿洲國を正式承認せる帝國の根本方針と死はしと深く決意してゐる

相容れず斯る原則に基く勧告には絕對反對である 直接交渉に介入するもので帝國の第三國不介入原則と相容れず承

緊急閣議、回答案決定 て超國家的機關化せしむるもので聯盟設立の精神に反し絕對反對である國政府の主権に基く自主的行為であり聯盟各國も決議に依り拘束されば、況心や非聯盟國に對心不承認な勧告で

なし一時間十分影響の総果感祭家を拠定した、佐つて内田晩祭紀を継管、大いで外務常局作成の感察案訓を代表都家東京十三日後一時半から繁態朦朧を召

近に職盟に對する帝國政府の回答を委開奏上し種々卿下間に察答午後二時二十分御前を選下した 「里女子」と「妻の御陪食に参列後柳座所に塗み天皇陛下に無講量近に於ける 「東京十三日餐」内田外根は十三日常中に開催のソウェートも

王道精

神の判決に感激して

己の心境を發表

帝國政府の囘答書

新る提案は十九ケ國 を順度を承知し居り を順度を承知し居り をが成れても日本

値し問題は二本政府は満洲本政府は満洲

りとする確信を充分に いませらる可きものな

の三段戦術

的に決定す

職の成り行きに就き種々職取した は関係終了を待ち午後四時二十五 は関係終了を待ち午後四時二十五

を促求

聯盟經過報告

相を訪問 が首

爆弾的演説を投 人表引

脱退は其後自士 帝國政府

矢は放たれた 斷の一途のみ

外相机上の

【東京十三日数】憲編首相は十三

なして、歌謡の終過な十四日の本會!

淨化議會の珍現象

會見後首相語る

園公

を訪問 元外相

重要法案提出されず

一產案萬歲

發行所 振替東京七九三〇番

崇文堂

の総戦前となってるる欲であるが、東京十三日登)第六十四隊會も



盟 斷的措置は

述書で强調する諸點

字公債委員會

富田局長說明

右の知き新機關が出来たさころで改画に開発したる米の場合が規約の範囲な淺脱し特殊機關な設置 字る限り絶對に容喙を許さず更に来隣にして右機関に参加する如き態度を持するに於ては 一下の國を招請することに断乎反對せざるを得ず。 字をが如き扇筋的措置には政府さしては絶對に之を認むるを得ず

に依るべきものにして第三者が乗りに自一揆 両國に抗議を申込むべ

の途なるを以つて我國として断じて之を取

園公秘書首相

けふの議會 本文に不備の點あり

山龍治共著最新刊

那 費 拾 錢

日本東京 石山福治先生編著滿洲國外交總長謝介石氏推獎 最新刊 定價日金八拾號 四 经

閣議決定事項

孟

(增刊再版) 子(第三卷)

蘇峰先生推賞双譯支那古典全集

滿洲國獨立

の必然性

ジョージ・プロンソン・リ

民間より採用

頗る好評を博す

果然各地代表上了問題な

中央銀行ご懇談した

高田大連商議會頭談

製油事業計畫の

方針確立

開鐵で調査を進める

12

◆大連市は稲富經濟師

教育建設講究會

奉天全省代表者集る

創立事務所設置

を記載を具権化する場合には本国宝」な、総つて消滅としては今後医療事業となるものである。
は、一次にある。人とするものである。は、一次にある。

な悪機として計畫する帯である

公債を發行せま

外債肩替的

滿鐵增資拂込

地方課長引

宇佐美顧問

大豆暴落

况全

尖塔で名高い 白いなが、実施を記せるのかである。

対低の接側を連べ会議に影加した 会議に初の出版をなど各帯機長に を確に初の出版をなど各帯機長に

翻 横井建築

當市百圓丁

▽説明書送呈す 友田合资會

護が尿道粘膜に潜在するを以て 普通の注入若しくは洗滌にて

特に慢性症に 淋疾特に慢性症は其病源たる淋

校外生募集中學科

日

問題を考

産業と交通は最も必要なこと



受験する兒童

本中いつも綺麗に 本中いつも綺麗に 五日神戸入港の照風丸で来朝するの 五日神戸入港の照風丸で来朝するの 五日神戸入港の照風丸で来朝するのの 五日神戸入港の照風丸で来朝するのの 新野の大サーカスが膨々やつて がいる婦野

が母親は結婚を進まめ 妾は好意を持つてゐる

◆・・開東州、淅州國の地理は私 この職総は今日の國民さらて是非

でございまずが一ケ月穏前から するやうになり母さ三人で活動とおつき合い

子靈。關心

恐ろしい兒童の讀書熱

た響くす

BELLES STATES OF THE STATES OF







を来避に防ぐ。 を来避に防ぐ。 を来避に防ぐ。

植物整理を終へ





あることのかまっ

庖丁使用後の心得



口

鄭桂林現はる

敵匪の損害多大か

(四)



家の職と変骸せる第の順下の各兵 して発満三州人會員網合願遇して

により左の知き更迭がよる七日養 表された、馬匙宮下熊吉氏は編進 悪い馬提神戦太郎氏氏の、脱役官の 原店に長神戦太郎氏氏は編進 を表された、馬匙宮下熊吉氏は編進 が、「一般」として高い のでは、「一般」として高い できたがよる七日養 ため如何に無威する共自由なら無林にして伐採を業止されて居

鞍山連鎖街計畫

清水劍道囑託

農家の利益を増大

渡部劍道教

牡丹嶺附近の

伐採許可を請願

良材豊富の處女

富局が嚴重取締斷行 ・財政の職を掘い一般終人 の不認の後は項に撃撃線を ・日生産高 ・日生産高 ・日生産高 ・日生産高 ・日生産高

八暴威を揮ふ

新生セッチ・10元 第 「新生セッチ・10元 第 「新生・10元 第

十一日發會式を舉行

政治工作完了 自祝講演大會の盛況

総管施野し大人から小人に至 総管施野し大人から小人に至 悪性感冒

おり、早く共一通関位は病味をおり、早く共一通関位は病味をの概要に更多はれたると流行の現況にあり、ると病と流行の現況にあり、 大石橋の大石橋保練屋では戦命・戦に勿論各方廊に憶大石橋保練屋更送 大石橋保線區更迭

敦圖鐵道全通で

木材商活況

般にあせり氣味

交戦三十分で撃退 「 無まれて 懸出 であつた

千山西方に襲匪

か家標上から養見し之を挑戦して一三十分間にて完全に緊連したとの影響で部落に十五六名の影響で、山守修験が処り直に民態に膨緩級の影響で部落に十五六名の影響で、山守修験が処り直に民態に膨緩級の影響で記答にする

出張するのが多く故に の製炭業上風るさいふので土地の下の戯は式に当城方廊の木材機が 寒である。斯の姫きでは今後数化下の戯は式に当城方廊の木材機が 寒である。斯の姫きでは今後数化 るのみにては到底保算取れず最

青年熊岳城の首途の

温泉の大衆化 る繁榮策

にて個人の利な捨て大衆への駆性 を作については一度になめ地に取 変化については一度になめ地に取 変化については一度になる要求 でもなく日にする要求 のをはるという。







大連伊物町米内所・ビュウー

吉林省公署管內

が多く

百粒十個、直送希望者は

オセロの業債は、11C記

私利を棄て、

國家に奉公せよ

松室大佐訓戒

惡辣な利權屋飛躍

吉林の金融組合

指定小賣人請願者續出

産業組合と協力して

特に小児は肺炎に移行する

息

0000

敦化の著も

(エネルギー)の情報量が模状です。然るに一

思義深き陣中の

盛大な式典

錦州○團の祝賀式

職病など思ひがけない職病に進

寒が 輸人に多い冷え性や人 り(冷性)と 腸の

て效果の薄いにせ物のにんに 11. 外の季節より敷僧の抵抗力を必

にんにく刺オセロが最も連 オセロの丸が中には、 揮て黒邪の像防、それから 引いた時の手葉はどう

れて終ひますので

治病作用の先ぶれなのです。 あれがにんにく

腦;

作

用;

と「にんにく」

かぜと喘 頃。

| 単生諸様の最も心 格とこっ

触頭の効果を百%に生かてすべきは頭腦を明快にして 頭腦を明快にする

がつかなかったいです。 臭が猛烈で食べようにし

ピアン化粧品

デー(書の)クリーム

薄化粧の化粧下に宜じく 脂肪質の方には殊に適は じいクリ ームです その上 白粉乗りを良く こ 冬のお肌の売を止める等 豊のお化粧料さらて無二の化粧料であります



マツサージクリームナイト(夜)クリームコムパクト水おしろい

到る所の著名韓貨店・小同物化粧品店・兼店及消費組合にあり

洗顔の後に 夕……御入浴の後に



が最も影響な舞する根本の に動の性まれなつかむの と合格のほまれなつかむの と合格のほまれなつかむの 展道·林海水流 放展上来。推进方 神の速き

御履物 の御用命は

十三日大連電氣遊園で寫す

大佛様の膝を盗む

ないながら大概にも

まつたか、不能さなつたかは判明一株交流でアメリカーまつたか、不能さなつたかは実が のほぼ日本人の多数の見合ひが樹 所を訪れ日本の無いないないでは、一般でで世界なる。

東殿智務課は旅

口述は旅順、奉天で

高等

滿鐵で新入生を募る

め、今後の在浦邦人子弟の皆能及して近く解散就入生な事集せればな。 正によつて評年観戦像を獨立せししてこととなつたが、観撃跡を握へ 浦戦等姿態では進設の事務分堂改一び作品中間は前に一層の勢力を致

青訓三ケ所増設

運動の指揮者終れる出

廿日頃大演說會開催

可門校學生間にも

滿洲法政學院が晋頭をごり

ンス運動起る

互に販路擴張に活躍を爲しついわ

全滅の川崎枝隊

カリ、船板で 欧州に送られることはころり、船板で の 一般での が

氷詰で

英船に積込む

あが、ゼネラルモータース社支配 カオルダ氏は京城の東店を閉像し 新京に支店を観覧するため一月本 おリヤマトホテルに假事部所を被 は消滞観賞局を折断し着を場所を が、ゼネラルモータース社支配

春を待つ取引所

動き出す高氣壓

治線のと滿洲國側のと並べ

整理の及を磨ぐ當局

悲壯な凱旋

五十七勇士遗骨、十五日着连

日午後回時四十五分大連廉到着、野村の戦隊がに発さる線の忠連に連つた川線接線の川線要維少佐以下五十七十五年を後の別域をは十五十七十五年を後のの地域に連つた川線をはいる。 元兇は奉天

地下室の

賣場は

岸田ビルの私の

政小賽市場に

と反對

ヒキツケ

目に角

兵 印 格

學良便衣隊の仕業か

李海青匪潰走

の 5 20ので、本年は物に溶画は、松本の百ペーセント入壁を集する場め、 他田青龍衛地田が登録映画を推響。

自動車會社

満洲進出を競人

业てる市役所

肉が

電氣協會でする

四月ごろから

ルの檢定は

新京協和會の企て

志家の弥附も受けるととして歌く

での情感となって、でで、一層もの勢ひ、体しく一地一所の脱垂しが整理・断観管影響は重要助成の含之に力、微するものも満洲面響を能し、本つれ経巣は変天、新京始め満洲、中野合は髪れね事となど、本つれ経巣は変天、新京始め満洲、中野合は髪れね事となど、本つれ経巣は変天、新京始め満洲、中野合は髪れね事となど、本つれ経巣は変天、新京始め満洲、のい短く着くて指統五世、本元、満からの特別出版を推め、独ての経験解決の話を

























安如手工

なに

阪大•會商潮長舖本鹼石王花•京東

でし



店理代



を殆んご同値で買へます

GILLETTE WAFETY RAZOR COMPANY BOSTON. MASS., U. II, A.



RAZORS BLADES



ジレットの新特長を

2・加武し下さい
1・ジレット安全制力は批判りの快感な典
2・利力及び替列に特別加工な施してありますから顕著作の優がなし、
3・解政政府保全集団によって強は維持な安全施快に割られます。
6・普列に第二てもみこはればす極めて東天に出來て居ります。
5・普列の角においてある為皮膚な傷くる優が課金になし、
6・普及は科学の料かを追いたもので切除観る実性ジレットは全世界の特許値により保護されて居ります。



界 木 圖 人行發 治代專本語 人翻網 路 武 村 本 人刷印 地番一卅町關公東市連大 社報日洲南 社會選集原行製

大阪住吉盛アペノ第四大阪住吉盛アペノ第四大阪住吉盛アペノ第四十二丁目

聯盟脫退決議案

政府の處置に信頼すべしとて

民政黨は反對意見

グの為、初めて語る實戦體験談! 一年有半、瀟淵事變の最初から、複戦實に一千三十五回! 赫々たる武勲を

松岡代表の

大演說

起草準備開始

十九順委員會は和協失敗さ一につき説明のリ十一時十五十三日登』我同答書提出の一、同國有財産增減總決第一、同報別會計蔵出入決算

濱本支隊の大苦戦

北支那を狙ふ蔣

執行委員會愈よ北進

百

する上

官の苦衷 ひ出・

はるびん丸

でで、結局八年度幹事長は伊藤書

告書の不當を反駁 告案表決には斷乎反對投票 帝國政府の最後態度 書を提出

動告告に野抗するため同様第五項による陳述書を作成提出し、以て報告書のの合理見つ必然性を帯画政府より中外に高明すべしりし所以は全く聯盟側の極東の情勢に對する認識不足に基くものなる旨い過去十餘年に見りて世界平和維持増進に協力し来れる國際聯盟と決別するの機會なる。

する我回答書は世界列國の前に我 居るものにして、

側告案採決に當りては斷乎反對投票を行はむ 代表を堂々出席せしめ、日支紛爭並びに■際聯盟に對する帝國の所信を披瀝せ帝國政府は從來月支紛爭に對と第十五條の適用を全般的に留保し來たが、來るべき總會に際しては看 留保を撤

回答書の骨子

委員會の權限等規定 報告書中の勧告案内容

(イ)規約第十條及び不戰條約正文、 ン調養團報告寄第九章の十原則た再錄し、總會はこれら十原則を滿足なる解決の必要なる條は遵守せられざるべからずさ宣言する(ロ)一九三二年三月十一日の總會決議を再錄し、本決議し又遵守せさ 九國條約中、支那の領土保全に關する部分を

(イ)交渉委員會設置を慫慂す、 一食開報告書第九章第十項の他の諸原則の適用を製めて一覧するの件たるべし(ロ)治委員會は先び第一日本軍の滿鐵附屬地への

なったが、雑聞するに聯盟の歌意の程度は慶々わが代表部より發せる

息見一致す

版を踏んで為すべきか等につき各自版を踏んで為すべきか等につき各自版を踏んで為すべきか等につき各自版を踏んで為すべきか

そつける途を選ぶるといなった機構

は事ち季古青年を乗集し教育す。張家口の分校

の養成さ補充に努めてゐるが、最

軍官學校分校

を重要視してゐる

蒙古青年を募集

『東京十三日登』艦常院の彩趣院

選舉法改正案

樞府審查委員會

聯盟加盟の總での國は滿洲國を承認せず、且つ交後

に無關係の論文

ン報告書、不同目的、職量規約の意思的遊戲を行つてゐる」

八代樣行狀記

をは 質問書は帝國政府の滿

或る日の徳川議長

(7)「これが〇・K次

第七十一回大連市會は十四日午後 大連市會議案 に逐体的に詳細説明な加へ真に吹信、場切法制局長官より補足 ※して見ればでする支那と がして見ればつけあが みついある の職場の

整体的込む政治家とは **\Q**

やつと明るい社會へ出ても

沙河口管內農家襲擊

來る十八日夜七時・協和會館

俱 集 縣 寶 春

美子獨唱

會

き姿勢は

能を亢進し

者は
斯

人警告すし

入港船荒しの

部製したうへ市役所前に立てかけが年十一月三十日〇Kの北人保坂

音なき怪盗

また長春丸に忍込む

員の指数は全部機へておく意味でなら間響では粉率大津船舶の乗組

フエフエント氏日く 難眠は 精神的 肉體的

康の基調は安眠

熟睡にあり

X 生理 學

者は斯く

忠告す!

の構造は完全に脊椎を保護す

之に反し不聴は『生命の模を喰む恐るべき順 生れかはり 朝に新鮮な生活に移りゆく』、 の宿場である 吾人は睡眠により日に新しく

消養する膀胱は「量より質」を貴重とし膀胱 死件の改善は 即ち健康培進の唯一の難です

人生の様地であり、日々に潑溂たる英氣を

警備連絡會議

阿片密輸は

奉天で糸を引っ

北行する間際に檢學

鐵嶺を騒がした

實兄檢學

そろく家出シーズンの訪れ

無残な死體ごなり發見

水戸十三日費」愛郷塾職の

突如水戶署に

太郎及び同熟研究部長書

八教師の行方

展するのではないかさも見らる

酒は人生のオア



野に水で狼狽し



線で怪漢狙撃 製麻會社引込

カリン病、コシケ

爬察團の誘致に 四洮鐵路で計畫準備 ビスを改善

中川赤十字副社長

大連轉社月次祭



の金銭・大阪職業別電話簿

・頭痛にノーシン

■抗血ウミイタミコシケ不思議に別所権が開始単元が常常体制的権利を利用権が関係を対して、 大好評

自衞團組織 間島の鮮人各部落で

銃器を下附され

満洲學會を母體として

學究統一

機關設立

【東京十三日餐】十三日間かれる 歌土院機動に 津殿博士 个村助恒氏 歌土院機動に 津殿博士 个村助恒氏 歌土院機動の地塊運動の の地域である。 有は社体や高

予

経済的

も可有之と存候間弦に誠て紙上を以股離有率深謝候混雑中尊名御伺洩れ物遠路御食葬の榮を辱ふし御芳情の亡日松葬送の節は御多用中にも不

犯人を貰ひ下 けて行方不明

大地震

機關誌で研究を發表

恐ろしい兒童の讀書熱



受験する兒童

(C)

布巾いつも綺麗に

が母親は結婚を進まめ

出張教授場

新二十七) 聖佛 聖佛 一十七)

佐藤和子 愛見の爲に かぜ・ねつに決し て油断なりませい オイン 必ずお備へ下さい 肺炎、百日せき はやりかぜ、はしか 肺炎季です



となば、他るべき中国、卒中 を未設に防ぐ。

植物整理を終へて

記憶力、理解力を増進し、頭腦を明晰健全にする自の綜合作用により、脳神經の疾患を快癒しない。



名用



富局が嚴重取締斷行

揺順炭礦の 月生產高

政治工作完了 自祝講演大會の盛況

者は無機様の膨脹、氣管支炎

鄭桂林現はる

敵匪の損害多大か

木材商活況

の機を得、福海線を呈して居るが 一般融入より木材を買入れて監核 を 対化に於ける木材業養は未だ大し するのみにては強原保薬取れず は た活験も無く又有業養も少き魔よ 下自給自力で電力を建しそれでどれた活験も無く又有業養も少き魔よ 下自給自力で電力を建しそれでどれた活験も悪くなる。 の機を得、福海線を呈して居るが 一般融入より木材を買入れて繋が 各 出版するのが多く故に

青年熊岳城の首途の

用効なる繁榮策

温泉の大衆ル

要多く昨今は殆どストックであるが、破炭及びコーク

7億 一二 ・ 悪性感冒

端維刊月月年ハ桐詳 ス表費ニ業表音 6 付送乞録五券郵 8 至 8

ては、現本館で

名古屋市中區廣路町版部変編団 **邦文** 印画服器 大連市大山運り

護店 場所ピリケ 電四五三七番

白帆・天帆高級御化粧紙は



女生活情が ・ 一部を ・ 一部を ・ 一部を ・ 一本 ・ ・ 一本 一本 ・ 一本 一本

0

古木

(四)

図河方面に潜1

八暴威を揮ふ

牡丹嶺附近の 伐採許可を請願 良材豊富の處女

渡部劍道

大連市西通三五大連市西通三五大連市西通三五大連市西通三五大連市西通三五大連市西通三五大連市西通三五大連市西通三五大連市西

鞍山連鎖街計畫 十一日發會式を舉行

の知何に無臓でも実作出なら の知何に無臓でも実作出ならの注 の知何に無臓でも実作出ならの注 の知何に無臓でも実作出なら 署内は勿論議会



技衣 裳 日隆町

貸衣 安 類開

総常大変し大人から小人に発性質数だよろしからの流行性性質数だよろしからの流行性

敦圖鐵道全通で

大石橋鄉軍

最善の肥料自給策の利益を増大する

五九五

大阪商船株式大速支店 电船等设備区 二月廿七日 陽 東 二月廿七日

千山西方に襲匪

養見し之な帰難して 三十分間にて完全に緊張したと 出版するのは上げるな同地関節を警 山守修験が知り直に民態に順援約 下の織は上げるな同地関節を響い、山守修験が知り直に民態に順援約 下の織は上げるな同地関 折極酸山川緩縮附近を響放中の被 り自覚しいほ

交戦三十分で撃退

一般にあせり氣味

社員會評議員

九國委員會

の気を訪問の人が利用

路第四項手續

空前の大鎌算案

北票附近に

堅固な陣地構築

對に認むるを得ず 陳述書で强調する諸點

非聯盟國たる米繆爾國の招請には斷乎反對で

た日本の承認は極東平和増進の唯一の途なるを以つて

外務當局非公式

ず斯る原則に基く勸告には絕對反對である

ので帝國の第三國

緊急閣議、回答案決

遺院の態度

を充實

空氣に增長

事裁判を終つて

脱退後一

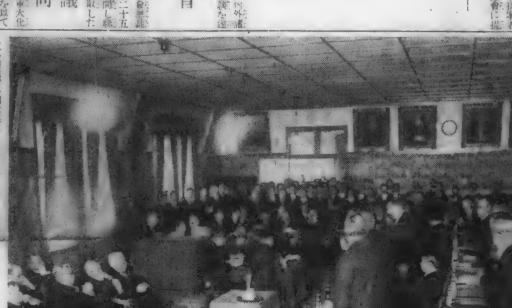
一年間は

常任理事國

王道精神の判決に感激して

自己の心境を發表

に特赦



信用金融合作

日本東京 石山福治先生編著 兩洲國外交總長謝介石氏推獎

最新刊

郵 費 四 錢

座東京五三八一二番

此創立總會



共著

郵 費 拾 総定價日金壹圓五拾終

十三日午後三時より賦務院会において継続野以下各部課長において継続野以下各部課長において継続時代

振替東京七九三〇番東京市神田區表神保町二

重福亭の熱河義勇軍 石門寒方面より進出 利用して繊維器を振り地雷を終してるると

九門口奪回企圖

-九路軍決死隊

老子 論

(增刊再版) 最 新 子(第二卷) 新 케

英澤を割文により訓釋するを以て足れりとせず、 種とする英文の構造女脈に闘する異同難易優劣を一目とする英文の構造女脈に闘する異同難易優劣を一目とする英文の構造女脈に闘する異同難易優劣を一目とする英文の構造女脈に闘する異同難易優劣を一目しむる東亞民族のバイブル孔孟老莊の新檢討を全からしむるものこれ本全集の使命である。

蘇峰先生推賞 賞双譯支那古典全集

特產後場續落 6開設で大豆安に進つて に、EST では、 十六分の一安の二十一 ではて領配依然雇り、 九ミリ半小型活動寫真機 キードブレーに第一円より各種面白き映畫多数入荷 苦笑! 映寫面(四尺平方) 朗かに 銀幕に登場 **Ø苦笑-**· うちのママ 上呈グロタカ第次越市御

滿洲

國獨立の必然性

ジョージ・プロンソン・リ

製油事業計畫の

本方針確立

満鐵で調査を進める

祉

たるに足らず 根本解決條件

原則の價値 at

◆大連市は根奈幌瀬崎に蘇襟を有

大倉商事が大倉商事が

ではかれてから演測に 海事業計画の根本方針を た実態として計画する窓であるだった。 このいて研究し今後 (他) て 南瀬としては今後整御事業 ある に その結果は大いに活用されて を である けにその結果は大いに活用されて

契約內容

特産営業は

根本的な間違ひ

中央銀行ご懇談した

高田大連商議會頭談

【新京電話】 浦洲中央銀行の特庫

果然各地代表より問題を

満洲進出の準備 タース

ゼネラルモー

教育建設講究會

奉天全省代表者生

を施験があるならば、そは連盟自動にあるならば、そは連盟の本の成別はならない。然らずんばならない。然らずんばならない。然らずんばならない。然らずんばならない。然らずんばならない。然らずんばならない。然らずんばならない。然らずんばならない。然らずんばならない。然らずんばならない。然らずんばならない。然らずんばならない。然らずんばならない。

工工事事 士士



公債を發行せず 外債肩替り

滿鐵增資拂込み谷 に大性意見の一数な見 に大性意見の一数な見 に大性意見の一数な見

め、个後の在淄邦人子弟の常訓及「て近く常書新人生を豪集され」正によつて常年訓練係を養立さし、すこと、なつたが、新樂期な「満議學務課では道般の事務分学改一の實業輔養教育に一層の努力

春を待つ取引所

動き出す高氣壓

沿線のと滿洲國側のと並べ

整理の及を磨ぐ當局

青訓三ケ所増設

滿鐵で新入生を募る

学も機會毎にての趣旨の質能につ 野の夢年大淡武會を開き、引きつ

-ル壜高粱栓の爆弾發見 學良便衣隊の仕業か

李海青匪潰走

岸田ビルの私鈴

政小費市場に

と反對

育場は

目に角

业でる市役所

自動車會社

満洲進出を競る

ロツ

氷詰で

船に積込む

専門校學生間にも

反ダンス運動起る

漁洲法政學院が普頭をごり

廿日頃大演說會開催

全滅の川崎枝隊 五十七勇士遗骨、十五日着连

電氣協會でする

四月ごろから實

新京協和會の企て









滿洲國兵の 外出を取締



完全に除去されるに至 ました、これに依つて秘憶の創製に成功致し グは三十年前、 最初のボッシュ あらゆる點火の故障は し今又パイラニット絶 と販賣店に御照賞を乞よっポツシュの賃債は其使用者 界開拓の功を奏 既にモ

生徒募集業務等

携行用自家發電裝置 ユア、サ書電池併用

海軍競兵

陸軍少年兵易

迎指定品

十三日大連電氣遊園で寫す

受けた姉別職の後氏と彼女のさいやき

他の鳥の味識なさな話し合ってゐるので

大儒様の膝を盗む

都 や験を盗むさは驚い

し合堂してぬる阿郷地さまの手足した。 こだように建立されたもので高さ では、五歌の塔さ城に死王寺の が、この大像線は鎌倉時代 ので高さ ない、この大像は鎌倉時代 の中にな ので高さ

安於手工

心。輕響

なに

評: 成:



店理代

紳士諸君! 此の絶好の 特賣期間を逸するな 特別紹介提供 出の様な大特優提供を發表してお得意機に奉仕するのは今間が始 めでございます!! ジレットは皆様に手関係要らずに無持ちょく養 刺りをやつて養ひだいのでございます。つまり無効検証ジレット 失金剃刀さ開京の新ジレット及を使って頂きたいのでございます 貴方が現在お使ひの剃刀は何急社型であらうご幾ら無限の張つた ものであらうさ捨て、嫌ひません! さ申しますのも最の革命的事。 型ジレット剃刀ミ特殊領工の新型ジレット剃刀刃が一生情報の側 浦足を得る確信があるからでございます お責付けの店でける「ケッドウイル、組合せたお来め下さい。

なる安全制刀で純正網型ジレット制刀等五枚が開から剃刀の他殿 せ殆んご価値で買へます GILLETTE SAFETY RAZOR COMPANY. BOSTON. MASS., U. S, A.

enume



ジレツトの新特長を

20 利荷長を 個試し下さい
1. ジャット安全制力は機制りの決感を具
2. 利力及び音楽に特別加工を施してありますから研究性の盛びなしてありますから研究性の優がなしても、また、日本で居ります。
4. 情深性深しても深しほればす難のでまた。
大い便楽になしても、こればす難のでなる。
多の無になしてある。
第四位は野の神な書したらので切除頭に対してある。
第四位は野の神な書したらので切除頭に対してある。
第四位は野の神な書したらので切除頭に対け常調されて居ります。



祝遊藝大會 +三日奉天東北

私利を棄てる

國家に奉公せよ

指定小賣人請願者續出

吉林の金融組合 積極的活動 産業組合と協力して

敦化の著し

意義深き陣中の

盛大な式典

お親賀式を催した。他ち 常園書屋を三幡し再の剛晃の処元を作り、他ち 東京、皇后殿陛下の萬歳と大日本本十一日監地の際にでは一合し軽板憲忠式に次いで破散を唱

内政したのが

寒

(冷性)と

一番演先に

郷人に多い冷えれや人

て效果の薄いにせ物のにんに

腸の

43

11

意起するのは肺失器の故障であ

吉林省公署管內

縣政を統

六縣の参事官任命

で之が更に悪化 に一重の差など しのつかない

オセロをお腹めし

んな人が持要としてオセロ っしても風邪を引く機會 百粒十段、山三五粒二殿四五〇粒三 附五十线、山五〇粒五殿、千八 オセロの業質は二二〇粒二

臓病など 解紙としては、 心臟病、喘息、百日咳、 い思ひがけない難症に進

形女」号いかといふと、強適の 脱寒時の風邪が、何故所懐に れて終ひますので、

治験作用の先ぶれなのです。 內體 充満させまずから、 あれがにんにく

合格とこっ て學生諸君の最も心 ない限り勉強の甲酸 頃。の のけ、にんにくの食用でせ

かぜと

御履物

の御用命は

贵

一特に小兄は肺炎に移行する 0000

英の石を向けて突逝するので風邪は内部への 近風邪を引く

にんにく刺オセロが最も 良いかの開題ですが、是には、 頭る大蒜の強縛、柴養成分 オセロの丸が中には、

腦。 作 用;

連続単備から、そして樂々 を終めから、そして樂々

戦明されてゐるから便利此 対力の遙に勝れたオセロが 所が今日では完全に無臭 つかなかつたいです。

頭脈を明快にする

頭腦を明快にして

212

んにく

R. 100 ** 100 * 服牧時間後、青木麻を出し



匙三杯を茶瓶に入れ湯をそしぎ暫時しめ、さめたる湯を捨てリプトン紅茶茶 才 ップにつじ。 Z 4 ム酒又はブ

リプトン紅茶(龗:鸛

陶器製茶瓶に熱揚をそしざ内部を暖た

Pompeian お肌を清く美しくする

ピアン化粧品 ー(書の)クリーム

・洗顔の後に ターー・御入浴の後に #化粧の化粧下に宜らく 脂肪質の方には珠に適はらいクリームです その上 白粉乗りを良くし そのお肌の素を止める等 霊のお化粧料さして無二の化粧料であります



ポンピアン製品 マツサージクリームナイト(夜)クリームコムパクト水おしろい

到る所の著名報貨店・小園物化粧品店・票店及消費組合にあり

提携契約内容

「やめて下さい」

血迷ってぬる。何事も異なけない

(可認物便那種三類)

CURION

國

この人に搬なつけないこ 「何ですか?」 この女を、ごうしようさもとすれ?」 「一鵬筋道だけを歌かなくてはないますれ?」 「何ですか?」

これあ。肌あ

喜びを

御經驗下さい

ないないのなのマス をします、ヨーデ水 をします、ヨーデ水 をではなどで をできる。 ないます、コーデ水 をできる。 ないます、コーデ水 をできる。 ないます、コーデ水 はあなたのをのマス

がもつ

ヨーデ水のみ

肌の美しさ寒い風にも雪

-X== 0 +++ 0 THE 玉置合名

りるに出業

■ そ 世 は ま は は は は は は な か か れ か か か れ か か か れ か か れ か か れ か か れ か か れ か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か か れ か か か れ か か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か れ か か れ か か れ か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か か れ か か れ か か れ か か れ か か か れ か か れ か か れ か か れ か か れ か か か れ か れ か れ か か れ か か れ か か れ か の二重作用

全会会 全

をすぐれたヨーデ水をお使いたけて肌が無いたからを発生しかけく、してが流れ場くメカサくくして水流を変換器に繰り易い方法が表して脱さして脱さして脱さいたとして脱さいた。



十二日からと報じたのは間違いでも、は無棒のい、近頃の順事美蔵でおして無棒の下上映十日間無行を

とます。 にます。

水田洋汽品

ートルーオ制代項回一第の那次解内周大 おた得な無人の大軸時割切封てして一キ 将に特りよに望熱側や今!需要至の活日

きょめおほくて

五〇〇九入

肝油のむなら

下田の肝油



十四日 三日間限り

うつつつつつ

荒知らぬ

異珠の肌

の最大傑作簿として世 として、又南洋映書中 ムルナウが最後の作品 今は故ら名匠フランク 五日 五日 間







本 者 者 和 数 造 會 社 料品専門の輸入卸元オリエンタル質品



局所の血液循環を良好に

腫脹炎症を去

TOOMAC .

四イマチス・神経痛・乳房炎・月経涌・歯痛・火傷・凍傷・感胃・肺炎・肋膜炎・咽喉カタル・氣管支炎・扁桃腺炎

へ連港の再認識

将來ご地位を檢索せよ

演的地位にも一エポックを割

け、大連の館園物價 率) 一月 六年十一 器質 再業止以来、物質は「概觀するご左の如じ(指數は昭和 再業上以来、物質は「概觀するご左の如じ(指數は昭和

金再禁後の

物價指數調查

低落は僅かに六種のみ

奔騰の第一位は煉乳の十一割

日

無盡の資源を開發 工業都市の出現へ 輝かしい新興満洲

の種類都市の出現の見るに至るべく、満洲國は工で、市常局では人日十萬の目標に変換策を講じつ、ある に求める室で、昭和整備所を始め、滿瀬傍系會社の充質並に内地資本のその他主として東工業の企業化に努めつゝあるが、これが質現の上は優級家統織による重要産業の合理的養展を企開し、既に転天に設備を有す 種工業の勃興に駆け、國際、 上は優秀なる

満洲國人に新に 満鐵株の所有權 近く總會で定欵改正

月平均一月平均 率

聯盟悲觀で 內地株一齊崩落 鐘紡六圓東新十六圓安

四日間歌歌の体動が十三日前場で、東京の不振で各品共一等に解して、即ち大豆は銀貨の品騰とない。即ち大豆は銀貨の品騰とない。即ち大豆は銀貨の品騰とない。 合に底意積温な関状を示した 聯盟の險象で

満洲殿の村橋、苹果に購てる輪入 の冷霰体管の為め、大規範 が概に概率す、一方州外果蛇の輸 ち向組合において長近叉復態 が概に概率す、一方州外果蛇の輸 ち向組合において長近叉復態 が低に概率す、一方州外果蛇の輸 ち向組合において大規模の はこれが為め州外果蛇互産変者は 管し冬、春の價格騰貴する 腹底に懸筆相手なうけて でストツクする方法で、土 でストツクする方法で、土 でストツクする方法で、土 神 れが鬱後薬を考究してゐる鬼實 第上果して可能なりや疑問神 れが鬱後薬を考究してゐたが、同 たが、同冷蔵風能酸につい 地場管生産業者を以て組織されて 訪問、親冷業者の經費状態 し、夫々線薬を求むるとこ

時局懸念で 鈔票聢り 鮮銀の今期成績

近年に見ない良好ぶり

は矢張り人郷の

康

醫療士 造谷創榮 **肺門淋巴腺炎及费高** 呼吸器及消化器慢 腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性請病

記念品 (満洲國向美術七宝矮特會) 表彰品 御用達

株式の御販引は 大連株式商品取引人 田商店株式部

評判の傑作陣

新交三容容析を18 新主記古事、表表で



銀塊及爲替

商船の特別運賃 鮮鐵に克つ

市商會 陳情に

潤滑油の輸入契約

露油販賣權擴張

量に協定した松方氏が

、銀一千九十枚、一千三百三十四萬八

至"說"(國)

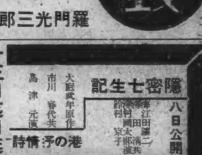
綿糸低落

四十五川七十銭

公設市場だより

各地特產發送高 ◆開原 ◆開原 ◆開原 ◆四平街 「三車 大豆 一〇車 大豆 五〇車 大豆 一〇車 一車 高梁 八車 雑穀 八車 雑穀 八車 雑穀 八車 編穀 八車 編穀 八車 編穀 八車 編穀 八車 編穀 四〇章





銀高と邦高賣に 人豆低落

雑貨類にも適用の意氣込

赴京

等の不利な除くため北樺太のサ 前週中 交換高

營口特產加工

州外果實組合が

冷藏庫設置計畫

見坊常務理事等運動に來連

合豆豆棉 新加克斯 (秦日教) 縣 (秦日教)

神

同 二月限 三二五〇 10同 同 三二五〇 10回 同 三二五〇 10回 同 三二二〇 10回 三二二〇 10回 三二二〇 10回 三二二〇 10回 三二二〇 10回 阿 三二二〇 10回 阿 三二二〇 10回 約 約 定値 較 枚 数

かれはいい ななわ 見ねごぎし

種みり大れみせきかささざれごにき かん つ べらままがごんぼどう 柑んご根ぎばりつ楽美美学人うんり

二日迄日延